

## 2016年度桜本保育園 事業報告

### (1) 保育理念、方針、目標

- ① 保育理念：「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」という聖書のことばをモットーとし、神さまに愛されていることを感じられる環境の中で、違いを豊かさとして受けとめられる子どもを育てる。
- ② 保育方針：神さまに与えられた一人ひとりの子どもの個性を大切にする。  
子ども・保護者の持つ文化を大切にする。  
互いの違いを豊かさとして受けとめられる環境づくりに努める。  
友だちを大切にする仲間づくりをする。
- ③ 保育目標：しなやかなからだづくり。  
意欲のある子ども。  
思いやりのある子ども。  
自然と平和を愛する子ども。

### (2) 定員並びに在籍数の推移（定員90名）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	月計
4月	6	17	19	23	21	17	103
5月	6	17	19	23	21	17	103
6月	6	17	19	23	21	17	103
7月	6	17	19	23	21	17	103
8月	6	17	19	23	21	16	102
9月	6	17	19	23	21	16	102
10月	6	17	19	22	21	16	101
11月	6	17	19	22	21	16	101
12月	6	17	19	22	21	16	101
1月	6	17	19	22	21	16	101
2月	6	17	19	22	21	16	101
3月	6	17	19	22	21	16	101
年間計	72	204	228	270	252	196	1222

### (3) 開園時間

- ・月曜日～土曜日 7：00～20：00
  - ・コアタイム 9：00～17：00
  - ・延長保育 18：00～20：00
- 最終保育が20：00までのため、職員会議・研修等は特別な事情がない限り午睡時間に実施。

### (4) 職員体制

園長：1名、主任保育士：1名、保育士：14名、調理員：3名（内栄養士：3名）  
 常勤看護師1名、常勤事務員1名、常勤保育補助2名、常勤用務員1名、  
 非常勤保育士：6名、パート保育補助：10名、非常勤調理員4（内栄養士：3名、  
 調理士2名）非常勤用務員2名  
 嘱託医：2名：小児科；高良憲光（高良医院）、歯科；佐々木矩雄（佐々木歯科医院）

### (5) 職員研修

一昨年度より川崎市保育会からの退会に伴い、保育園独自の研修を充実させるとともに、川崎市・川崎区、並びに民間団体が主催する研修に積極的に参加するよう努めてきた。職員に対しては、本保育園の研修以外に年に少なくとも1～2回の外部での研修にすすんで参加するよう促している。

### (6) ほごしゃの会の活動

ほごしゃの会は、自主的な活動形態をとって5年目になった。全保護者が、ほごしゃの会が主催

する行事のどれかをかならずサポートする形で活動の充実を目指している。

(7) 設備等の整備状況

大きな設備に関しては、新園舎移転時に整えたので、それほど不便はないが、その時々の子どもの状況に合わせて設備、調度品の配置や整備に改善を加えている。

(8) 経営・運営状況

新園舎に移転し、5年目に入り、必要な備品配備は、かなり整ってきている。しかし職員数（保育士）と保育の効率が適正に機能するには、今しばらく時間がかかると思われる。特に保育士不足は深刻で、ハローワーク、就職情報誌、派遣会社等に求人を出すものの思うに任せない状況が続いている。

2015年4月に開園した連携施設さくらっこ保育園（小規模保育事業）とは、週一回の合同保育、そして卒園児受入れを通して連携を図っている。

(9) 卒園式及び新年度の入所状況

去る3月11日に第48回卒園式が行われ、21名（一時保育3名を含む）の卒園児が卒園し、それぞれの小学校へ巣立っていった。

2017年の4月1日付入所状況は以下の表のとおりである。

(定員90名)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
継続児童	0	6	17	19	22	21	85
新入園児	13	5	1	2	1	0	22
合計	13	11	18	21	23	21	107

(10) 一時保育について

今年度も、利用者が多かった。近隣に一時保育、特に0歳児を実施している園がない事情もあり、一時保育の利用過多傾向は次年度も続くと思われる。就労状況や様々な家庭の要件で、一時保育に頼らざるを得ない家庭等が相当数ある中、キャンセル待ちをしている家庭が相当数あるが、職員体制や保育スペースの制約でこれ以上の受入れは、むずかしい状況である。